

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス キャンパス		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援内容が固定化しないように毎日日替わりでレクの内容を変えて実施している。また、児童からのレクのリクエストにも説教的に応えている。	同じ遊びやゲームでも、ルールや遊び方を変えて毎回楽しめるように工夫をしている。また、天気や気候も考慮し予定を変更して屋外で身体を動かす活動も行っている。	児童の興味の幅が広がるように定期的におもちゃ等の活動に使用するツールを入れ替えたり、買い足している。児童の年齢や学年、興味や趣味嗜好も考えつつツールを用意していく。
2	職員間での連携が密に行えている。また、職員同士で遠慮することなく意見交換しやすい職場環境を作っている。	朝礼時や終業時に児童の気になった出来事や様子、送迎時に保護者と話した内容等の情報共有を念入りに行うことで、職員全体で同じ認識を持つことができている。	今後も継続して職員間の連携を維持、強化していく。
3	感染症対策の徹底。	事業所内の清掃や換気、おもちゃ類や送迎社内の消毒等徹底して行っている。また、同居家族で感染症の報告があった場合も、保護者の理解と協力もあり事業所の利用を控えていただいていることで事業所内での感染症の拡大や臨時休業をすることなく営業できている。	今後も保護者の理解と協力が得られるように入念な説明やコミュニケーションを図っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の出席率が低い。	祝日を利用して保護者会を開催しているが、家庭での予定(旅行等)や仕事の都合もあり、出席率があまり高くない。	保護者やご家族が参加しやすくなるような保護者会の内容やイベント等を検討していきたい。
2	家庭によって日々の様子を伝える情報量に差がある。	仕事の関係でなかなか対面してのコミュニケーションがとれない家庭もある。	必要に応じてLINEや広報、連絡帳を使用し、情報がいきわたるよう工夫をしていきたい。
3			